

不退転

第 204 号
東江中学校
校長 神元 勉

卒業式

谷川 俊太郎

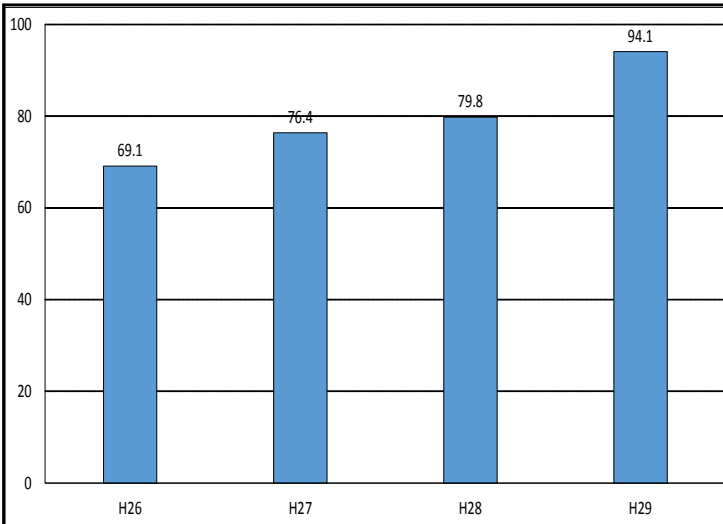
ひらげたままじや持ちにくいかから
きみはそれをまるめてしまおう
まるめたままじゃつまらないから
きみはそれをのぞいてみる
小さな丸い穴のむこう

笑っているいじめっ子
知らん顔の女の子
光っている先生のはげあたま
まわっている春の太陽

そしてそれらのもつとむっこう
きみは見ると
星雲のようにこんとんとして
しかもまぶしいもの

教科書には決してのっていき
堂の光で照らしてみても
窓の雪ですかしてみても
正体をあらわさない
そのくせきみをどこまでも
いざなうもの

卒業証書の望遠鏡でのぞく
きみの未来



読書量がすごい!!

左のグラフは、「一人当たり読書量の推移」を表しています。今年度は、過去10年間で最も多い94.1冊となり、昨年度より一人当たり14.3冊も増加しています。

朝の読書の取組が、着実に読書量の増加に結びついています。

■3カ年多読者ベスト5

- 1位 1018冊 比嘉 稜 (3組)
- 2位 859冊 崎浜 琉花 (3組)
- 3位 776冊 渡嘉敷夏香 (3組)
- 4位 717冊 西島 伊咲 (1組)
- 5位 697冊 大城 朝乃 (1組)

琉球新報 2018年3月11日

僕の主張 ■ 私の意見

後悔するより先にやる

名護市立東江中2年 玉城 優奈

3年生の進路講話を聞いて印象に残った言葉は「後からやるのはバカヤロウ」です。その理由は後で後悔するよりも、先にやっておいた方がいいと思うからです。

哲先生の話聞いて思ったことは、時間をムダに使うんじゃないで、勉強や将来役に立つことをしたいと思いましたが、自分が考えている高校

は北部農林の生活科です。理由は二つあります。一つ目は私が誰かの役に立ちたいと思っているからです。

二つ目はおじいちゃん、おばあちゃん、子供のめんどうを見るのが大好きだからです。そのために、今ある短い時間、期間を勉強や部活、いろんなことに使って、来年に向けての準備ができればいいなと思います。

校長先生、定年退職おめでとうございます。この度卒業の岸本〇〇の祖母です。いつも学校便り「不退転」を嬉しく読ませていただきました。あんな華奢な身体からあの様な情熱が出て来るのだろうと思わずにはられません。きっと先生の教育力なんでしょうね。孫娘も大変お世話になり、無事卒業の日を迎えられました。本当にありがとうございました。

彼女や東江中に関することを記したのがありますので、同封します。

どうぞ御健康で退職後の生活をお楽しみくださいね。

■嬉しいお手紙、ありがとうございました。